



住江織物株式会社

# 2015年5月期第2四半期 決算概況



証券コード: 3501  
(東証一部上場)



- 1 表紙
- 2 目次
- 3 2015年5月期第2四半期(2014/6～2014/11) 連結業績
- 6 連結業績の事業セグメント別内訳
- 7 インテリア事業
- 8 自動車・車両内装事業
- 10 機能資材事業
- 11 連結B/S
- 12 減価償却費および設備投資
- 13 有利子負債
- 14 2015年5月期 連結見通し
- 15 2015年5月期 連結セグメント別見通し
- 16 株主配当について
- 17 中期3ヵ年経営計画“Global Evolution 2015”
- 18 中期3ヵ年経営計画“Global Evolution 2015” 進捗状況
- 19 次期中期経営計画について

## ●Profit and Loss Statement

(単位:百万円)

	当第2四半期	前年同期	前年同期比		期初計画	期初計画比	
			(%)	(増減額)		(%)	(増減額)
売上高	43,482	43,928	△1.0%	△445	45,500	△4.4%	△2,017
営業利益	1,522	1,551	△1.8%	△28	1,600	△4.8%	△77
営業利益率	3.5%	3.5%			3.5%		
経常利益	1,951	1,898	2.8%	52	1,900	2.7%	51
経常利益率	4.5%	4.3%			4.2%		
当期純利益	1,120	973	15.0%	146	1,200	△6.7%	△79
当期純利益率	2.6%	2.2%			2.6%		

為替レート (JPY/USD)	当第2四半期	前年同期	期初計画
		109.45	97.75

## 連結累計期間

売上高	<b>434</b> 億82百万円
営業利益	<b>15</b> 億22百万円
経常利益	<b>19</b> 億51百万円
当期純利益	<b>11</b> 億20百万円

## 業績トピックス

消費税増税の反動減が想定以上に長引き、国内事業は低調となったが、海外では米国事業が堅調に推移し、また為替による押し上げメリットもあったため、当中間期の業績は、前年同期に対してはほぼ同水準、期初計画に対しては、売上高は下回ったものの、利益面ではほぼ計画通りとなった。

## 国内景気

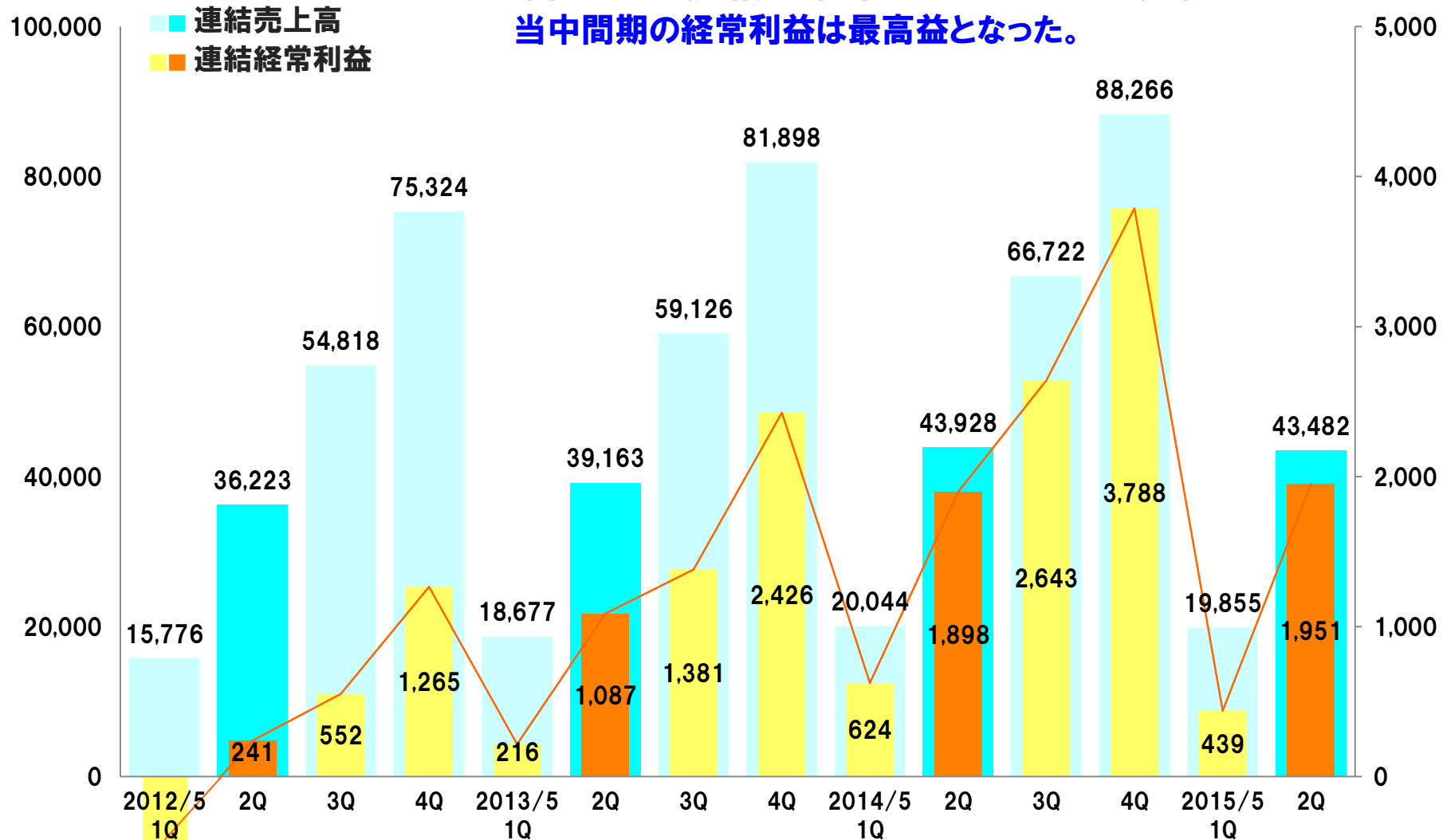
消費税増税の駆け込み需要の反動減が長く尾を引き、個人消費は伸び悩んだ。日銀の追加金融緩和による株高と、円安による外需関連企業の収益の押し上げがあったものの、実体経済では目に見えた景気回復には至らなかった。

## 海外景気

米国は景気の回復局面入りが確実となったが、欧州では景気低迷が長引き、世界経済を下支えして来た中国の成長鈍化、ウクライナや中東での地政学的リスクの高まり等、総じて不透明な状況が続いた。

# 2015年5月期第2四半期(2014/6~2014/11) 連結業績

中間連結財務諸表の開示を始めた2000年以降、  
当中間期の経常利益は最高益となった。 (単位:百万円)



中期3ヵ年経営計画 “Global Evolution 2015”

## ●Segment Information

(単位:百万円)

連結売上高		当第2四半期	前年同期	前年同期比(%)	前年同期比(額)
	インテリア	16,688	17,474	△4.5%	△786
	自動車・車両内装	23,231	23,533	△1.3%	△302
	機能資材	3,486	2,858	22.0%	627
	その他	76	61	24.3%	14
	セグメント合計	43,482	43,928	△1.0%	△445

営業利益		当第2四半期	前年同期	前年同期比(%)	前年同期比(額)
	インテリア	76	260	△70.5%	△183
	自動車・車両内装	1,671	1,803	△7.3%	△131
	機能資材	297	120	146.2%	176
	その他	38	30	28.1%	8
	調整額	△561	△663	-	101
セグメント合計	1,522	1,551	△1.8%	△28	

## カーペットを中心にカーテン、壁紙等を販売

(単位:百万円)

	2015年5月期 第2四半期実績	2014年5月期 第2四半期実績	前年同期比 (%)	前年同期比 (額)
連結売上高	16,688	17,474	△4.5%	△786
連結営業利益	76	260	△70.5%	△183

### オフィスビルや商業施設、ホテル向けの業務用カーペット

受注物件の増加に伴い、売上は前年同期を上回った。なかでも水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」は国内のみならず、海外への輸出も増加し、売上を伸ばした。

### 一般家庭向けカーペット、ラグマット

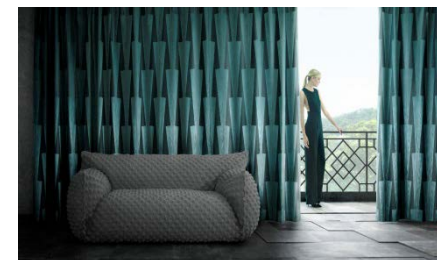
消費税増税の影響や、それに伴う新設住宅着工戸数の減少、また台風、集中豪雨等の天候不良も重なり、売上は前年同期を下回った。

### カーテン

2014年7月に「mode S®(モードエス)Vol.7」を発売し、「U Life®(ユーライフ)Vol.7」および「Face」も堅調に推移したものの、個人消費の伸び悩みが影響した。

### 壁紙

「ルノン ホーム」の売上が伸長したが、量産タイプの「ルノン・マークII」が苦戦したことにより、売上は前年同期並みとなった。



mode S® Vol. 7



DESIGN LIFE®  
Edition 8

## フロアカーペット、シート地、天井表皮材等、自動車内装材をトータルで販売

車両内装分野を合わせた連結業績

(単位:百万円)

	2015年5月期 第2四半期実績	2014年5月期 第2四半期実績	前年同期比 (%)	前年同期比 (額)
連結売上高	23,231	23,533	△1.3	△302
連結営業利益	1,671	1,803	△7.3	△131

## 国内

消費税増税の影響が長引き、反動減からの回復が遅れた。

## 海外

北米市場が好調に推移したことを受け、売上高、営業利益ともに前年同期を上回った。また、2013年にメキシコとインドネシアに設立した新会社も軌道に乗り、海外6か国(米国、中国、タイ、インドネシア、インド、メキシコ)10拠点となり、グローバルトータルサプライヤーとして市場動向に迅速に対応できる体制を構築した。



トヨタ「レクサスNX」  
シート地・天井材等納入



マツダ「デミオ」  
フロアカーペット、背裏等納入



## 自動車・車両内装事業 車両内装事業

### 鉄道・バスにシート地やカーペット、 リサイクル性に優れたシートクッション材「スミキューブ®」等を販売

#### 鉄道向け

JRおよび私鉄の新車製造、リニューアル工事の内装受注が売上に寄与したが、各社が安全対策に関する予算を拡大したことで、シートの張替えが大幅に削減され、売上は伸び悩んだ。

#### バス向け

円安による海外からの観光客増加を背景に、バスの新車発注が好調に推移し、特に大型観光バスで高付加価値商材の需要が増し、売上は伸長した。

車両関連全体では売上高は前年同期並みとなったものの、営業利益は前年同期を上回った。



西日本ジェイアールバス・ジェイアールバス関東  
夜行高速バス「グランドリーム号」  
抗菌消臭加工を施したモケット・カーテン等納入

## ホットカーペット、独自消臭加工技術によるフィルター等の販売や、太陽電池向けシリコンウエハ事業を展開

(単位:百万円)

	2015年5月期 第2四半期実績	2014年5月期 第2四半期実績	前年同期比 (%)	前年同期比 (額)
連結売上高	3,486	2,858	22.0%	627
連結営業利益	297	120	146.2%	176

### ホットカーペット

円安トレンドのなか消費税増税の影響を受け、メーカー各社の慎重な品揃えから減産の見通しとなるものの、価格の適正化が図られたため増収増益となった。

### 消臭・フィルター関連

受注が増加したため好調となった。

### 太陽電池向け事業

生産・販売ともに順調に推移した。



太陽電池向け事業  
(シリコンウエハのスライス加工)

Balance Sheet	当第2四半期	前期末
<b>総資産</b>	<b>86,745</b>	86,161
現預金	6,903	9,684
売上債権	24,142	22,098
たな卸資産	15,573	14,455
その他の流動資産	3,099	3,485
有・無形固定資産	27,226	27,264
投資その他の資産	9,802	9,175
<b>総負債</b>	<b>49,725</b>	51,078
仕入債務	19,341	19,649
短期借入金	11,831	11,064
その他流動負債	4,457	5,111
長期借入金	3,249	4,437
その他固定負債	10,847	10,817
<b>純資産</b>	<b>37,019</b>	35,082
資本金	9,554	9,554
資本剰余金	2,652	2,652
利益剰余金	10,976	10,135
自己株式	△ 358	△ 357
有価証券評価差額金	2,679	2,177
土地再評価差額金	7,182	7,167
その他評価・換算差額	497	103
少数株主持分	3,837	3,651

(単位:百万円)

### 売上債権とたな卸資産

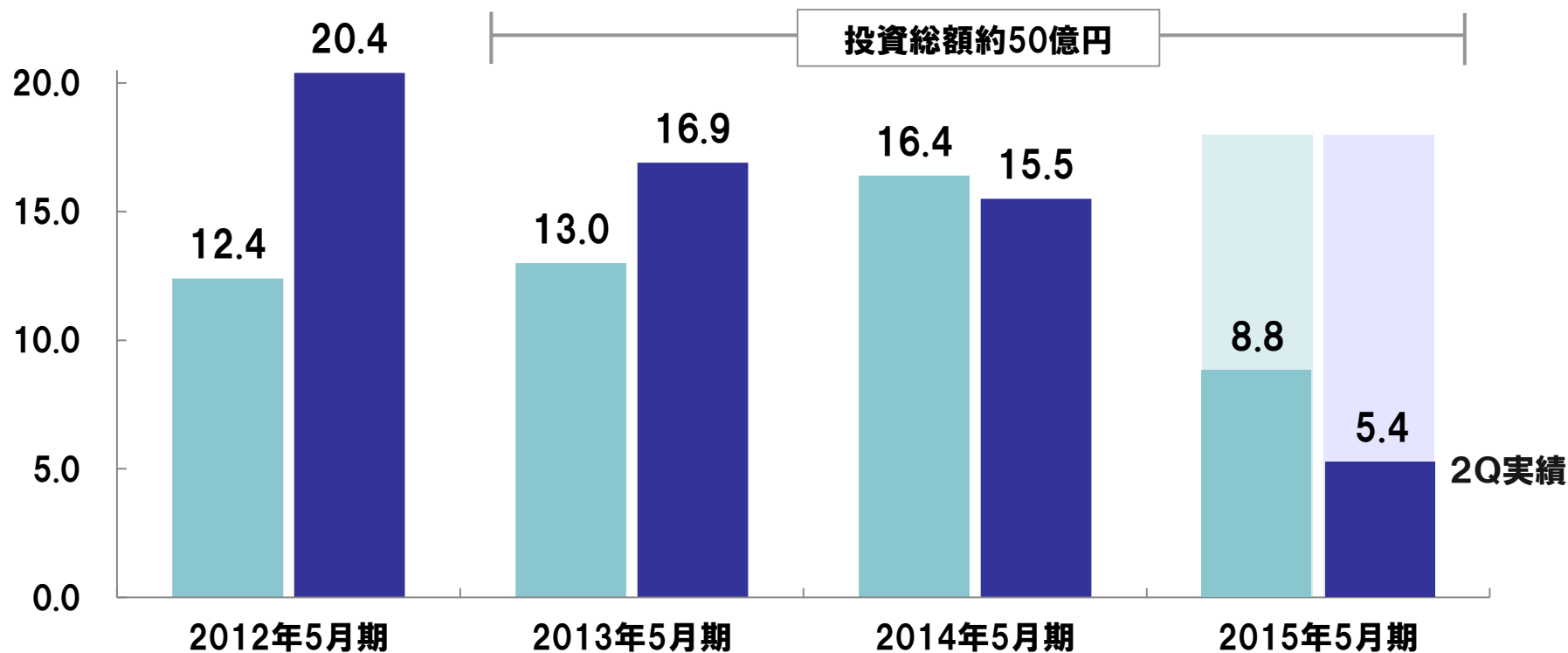
米国事業が堅調に推移しており、また、インテリアとホットカーペットの国内需要の季節的な要因から、売上債権は前期末比2,043百万円増の24,142百万円、たな卸資産は前期末比1,118百万円増の15,573百万円となった。

### 借入金(短期・長期)

米国を中心とした海外の資金需要が拡大したものの、国内は減少したため、借入金は前期比421百万円減の15,080百万円(リース債務含む17,090百万円)となった。

## 減価償却費・設備投資

- 減価償却費
  - 設備投資
- (単位:億円)



中期経営計画“Global Evolution 2015”の3ヵ年で、総額40億の設備投資を計画していたが、業績が好調に推移している海外を中心に積極的な投資を行うため、総額50億円程度になる見込み。

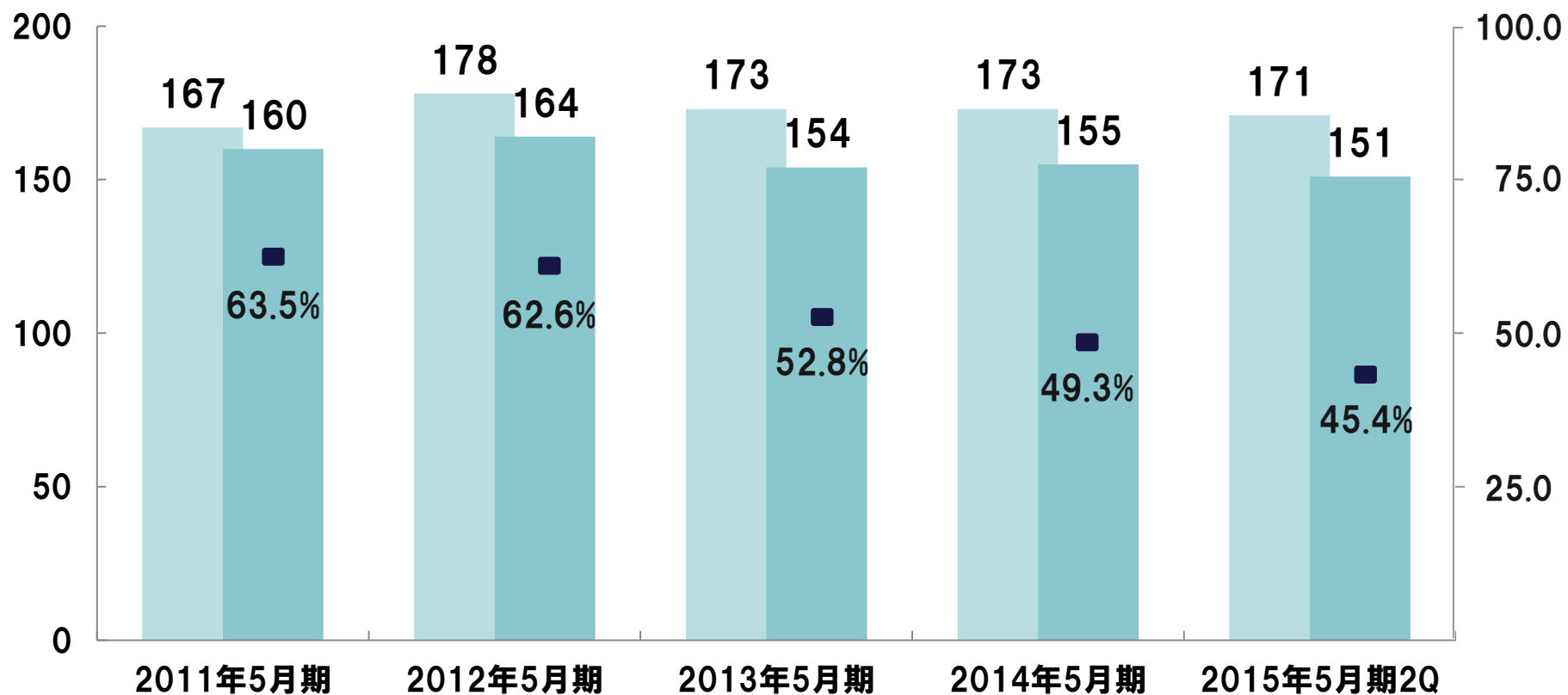
中期3ヵ年経営計画 “Global Evolution 2015”

## 有利子負債

■リース債務含む ■リース債務除く

(単位:億円)

有利子負債額



※DEレシオはリース債務を除いた有利子負債で算出。

## 期初計画を据え置き

売上高 **920**億円

(2014年5月期 882億66百万円)

営業利益 **35**億円

( " 31億95百万円)

経常利益 **40**億円

( " 37億88百万円)

当期純利益 **25**億円

( " 22億23百万円)

年度前半は、個人消費の低迷から緩慢な景気回復が続いたが、年度後半には回復が見込まれる。一方、海外でも、欧州諸国の景気低迷や中国の成長鈍化がみられるものの、米国経済は堅調に推移している。

以上のような状況を踏まえ、2014年7月11日に発表した通期の業績予想に変更はない。

# 2015年5月期 連結セグメント別見通し

# 15

連結売上高	2015年5月期 見通し	前期	前期比(%)	前期比(額)	
	インテリア	36,500	35,708	2.2%	791
	自動車・車両内装	50,000	47,703	4.8%	2,296
	機能資材	5,400	4,723	14.3%	676
	その他	100	131	△23.8%	△31
	セグメント合計	92,000	88,266	4.2%	3,733

(単位:百万円)

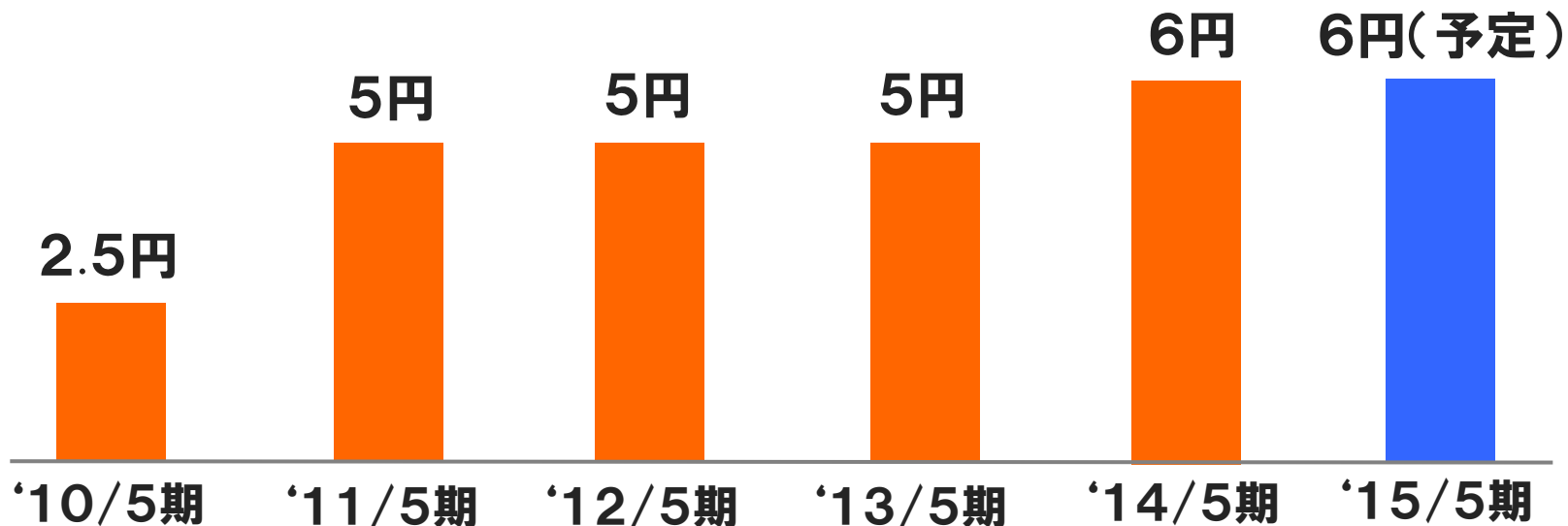
期初計画から変更せず。

営業利益	2015年5月期 見通し	前期	前期比(%)	前期比(額)	
	インテリア	800	781	2.4%	18
	自動車・車両内装	3,780	3,660	3.3%	119
	機能資材	260	6	-	253
	その他	30	69	△56.7%	△39
	調整額	△1,370	△1,322	-	△47
セグメント合計	3,500	3,195	9.5%	304	

## ■2015年5月期について

2015年5月期は、中間配当、期末配当をともに3円とさせていただき、1株あたり6円の年間配当を予定しております。

## ■配当額の推移





2012年6月より中期3ヵ年経営計画“Global Evolution 2015”をスタート。当期は最終年度にあたる。

## 基本方針

- 海外展開を中心としたグローバル戦略
- 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®」を始めとするオンリーワン商品の積極的な展開

## 連結数値目標

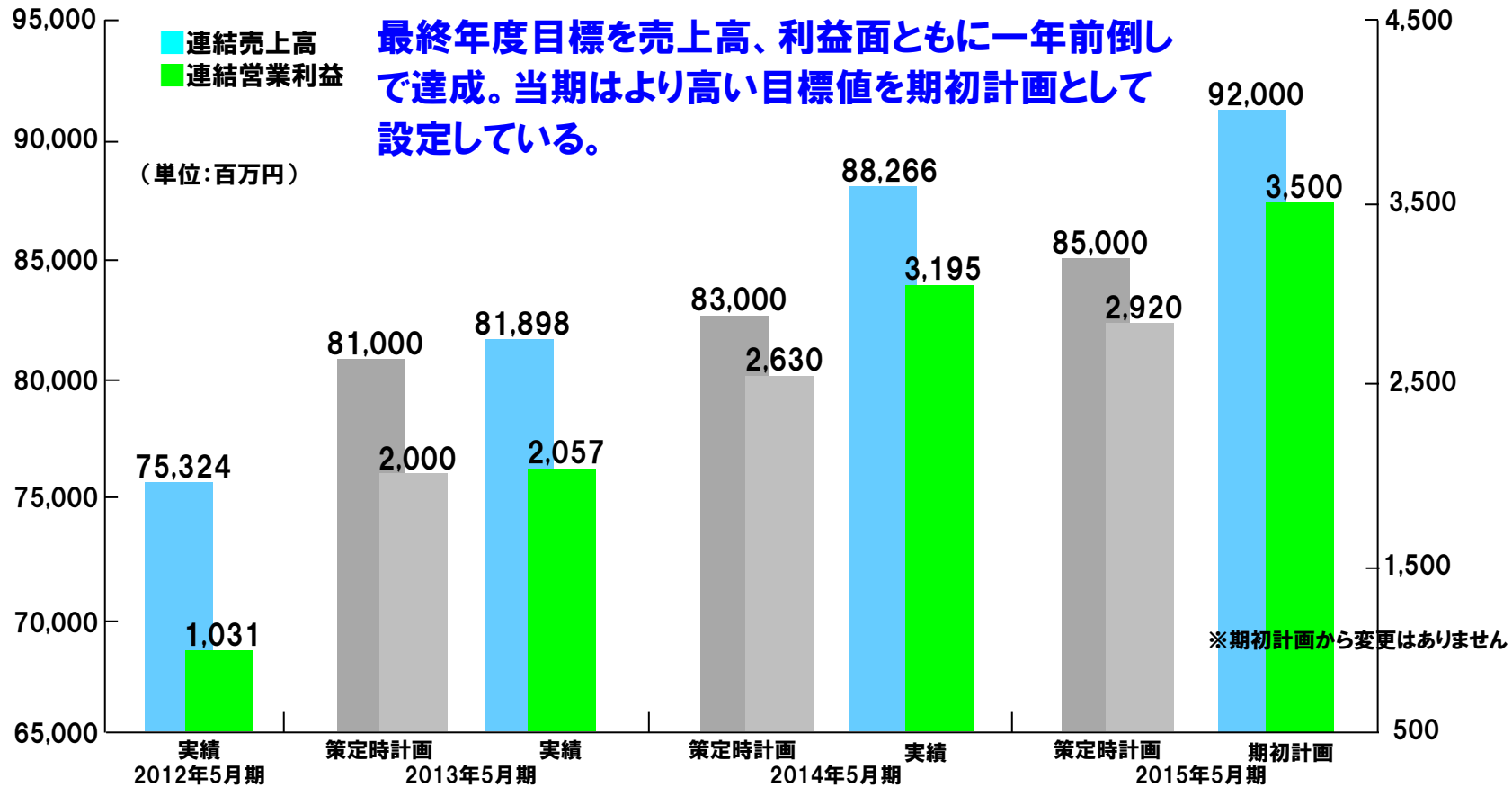
### 3ヵ年の目標

- 売上高は100億円の増収
- 営業利益率3%以上

### 中長期の目標

- 営業利益率5%以上
- ROA(総資産経常利益率)6%以上

**市場シェアの拡大と利益率の向上を目指す**



		中期3ヵ年経営計画 “Global Evolution 2015”													
		2012年5月期		2013年5月期		2014年5月期		2015年5月期		2015年5月期					
		実績		策定時計画		策定時計画		策定時計画		期初計画					
項目	単位:百万円	売上高成長率	営業利益率												
売上高	売上高成長率	75,324	106.3%	81,000	107.5%	81,898	108.7%	83,000	102.5%	88,266	107.8%	85,000	102.4%	92,000	104.2%
営業利益	営業利益率	1,031	1.4%	2,000	2.5%	2,057	2.5%	2,630	3.2%	3,195	3.6%	2,920	3.4%	3,500	3.8%
経常利益		1,265		2,350		2,426		2,980		3,788		3,290		4,000	
当期純利益		626		1,500		820		2,000		2,223		2,200		2,500	
ROE(自己資本当期純利益率)		2.4%		5.6%		3.0%		7.2%		7.3%		7.6%		7.8%	
ROA(総資産経常利益率)		1.7%		3.1%		3.1%		3.8%		4.6%		4.2%		4.6%	

- **現中期経営計画を超えた更なる成長の絵を描くために、現在、次期中期経営計画の策定を進めております。**
- **次期中計に関しては、2015年5月期本決算の発表(2015年7月)の前後に改めてリリースさせていただく予定です。**